



SCHOOL GUIDE 2021

Challenge!

國學院大學栃木中学校



次世代リーダーを 育てる「学び。」

建学の精神

国体の講明
徳性の涵養

教育目標

國學院大學建学の精神に則り
人格の陶冶に重きを置いて
理性と情操の豊かな視野の
広い人間形成を目標とする。

教育理念

「頭の力」「心の力」「体の力」
三つの力をバランス良く鍛える教育

校訓

たくましく 直く
明るく さわやかに



次世代リーダーとなるために

今、「Society5.0」時代が到来し、これまでとまったく違った社会を迎えようとしています。そして、世界のグローバル化、AIなどによる科学技術の急激な変化により、先行き不透明で、正解のない時代

をこれから世代の人々は生きていかなければなりません。そのため、さまざまな知識や情報を活用し、目の前の問題を他者と共に解決していくことのできる力を備えた人材が求められています。

本校では、そうした人材を育てるさまざまな取り組みが行われています。まずは授業です。課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶことを意識した授業を展開しています。例えば、理科では、教員が指導者として、生徒一人ひとりについて科学分野で興味を持ったこと、もっと知りたいと思ったことを約1年かけて研究していくのです。また、英語においても、ネイティブスピーカーによる英会話の授業でさらに英語力を磨き、自分の考えを英語にして発表するスピーチコンテストなどを実施、最終的にオーストラリアでのホームステイ語学研修へとつなげ、培った思考力・判断力・表現力を試す集大成を行います。

ただし、これから必要とされる力につけるためには、土台となる基礎知識を身につけることが前提です。本校は一人ひとりの学力向上のための学習プログラムや学習環境が整っています。何よりも常に生徒に寄り添い、いつでも質問に答え、理解するまで徹底的に指導する体制をとっており、それが本校の大きな特長となっています。先輩た

ちもそうした環境の中、一生懸命に学習に励んでおり、その努力は立派な成果として表れています。また、「学ぶ」のは学問だけではありません。学校行事、学級活動、部活動からもたくさんのこと学びます。それは礼儀作法などの基本的なことであったり、頑張ることや協力することなど、人として生きていく上で必要なこと、つまり生き方を学んでいくのです。ですから何事に対しても全力で取り組んでいくことがとても大切です。皆さんには、それらの学んだ力を活かして、将来、世の中の人々の幸せや社会の発展に貢献する人物、つまり「次世代リーダー」になってほしいと思っています。

本校は國學院大學の附属校であり、國學院大學の建学の精神が本校の建学の精神となっています。その精神とは、「国体の講明」と「徳性の涵養」、わかりやすく言いますと、「日本の伝統や文化を深く学び、日本人としての良識や道徳心を持った日本人になる」ことなのです。それをもとに表したものが、「たくましく直く明るくさわやかに」の校訓です。本校はこの校訓にある人間像を理想として教育していきます。例えば、人と会ったら「こんにちは」、人に親切にされたら「ありがとうございます」というような当たり前の挨拶や礼儀・作法は、人と人とのつながっていく社会においてとても重要なことです。本校が大切にしているあらゆる活動も、建学の精神にあるような、人として、日本人としての基本を身につけた上にあるということなのです。どのような時代であったとしても、どのような力が求められていたとしても、そのことを大切にいかなければならないと思っています。

青木 一男 学校長

國學院栃木で 見つけたこと

見つけた!!

夢の実現に必要なことと
みんなで感動する素晴らしさ!

中学2年 川上 晃矢さん
小山大谷東小卒

将来の夢は翻訳家になることです。中学生になって国学院中の英語の授業を受け、大学への進学や職業について考える中で、その思いはさらに強くなりました。そして英語だけではなく、国語の力もつけなければならぬことも発見しました。もう一つは文化祭を通して、生徒全員が一体化することの素晴らしさです。みんなで目標に向かって団結して行動することの大切さや、成功したときの達成感の大きさに改めて気づきました。

見つけた!!

熱い先生とより楽しい
学校生活!

中学3年 符 文嘉さん
栃木大平中央小卒

先生方の生徒への指導の熱意です。時間を惜しまず、生徒一人ひとりに真摯に小さな失敗や悩み、挫折も疎かにせず、根気よく励ましてくれます。それは自分の苦手なことの改善につながりました。科学の甲子園やイングリッシュスピーチコンテストなど楽しく学ぶと同時に、私立中高一貫校ならではの質の高い行事も体験できます。同学年の仲間、先輩後輩との切磋琢磨が増え、毎日がより楽しく充実しています。

My Dream

癌を研究して人々の
役に立ちたい!



中学2年 館野 愛依さん
小山豊田北小卒

腫瘍内科医になりたいです。ガンについて、その原因と治療法を研究するのが私の夢です。ガンと闘っている患者さんが健康と笑顔をとりもどせるような医師、研究者をめざします。

My Dream

患者さんに
感謝される医師に
なりたい!



中学3年 金子 佳瑛さん
栃木第三小卒

医師としていつも患者さんに感謝される父の姿を見てあこがれを持ち、同じ道を進もうと思っています。病気に苦しむ患者さんを助け、常に笑顔を絶やさない父のような立派な医師になります。

My Dream

学ぶ楽しさを
伝えられる教師に
なりたい!



中学3年 山根 史也さん
栃木第三小卒

数学や理科の楽しさを伝えられる教師を目指しています。かなえるために必要なことがたくさんあるので、学校生活で多くを学び、夢に近づく努力を続けます。

國學院栃木を卒業後、それぞれの世界でリーダーとして活躍する時が訪れる事でしょう。そんな未来で、それぞれの本校での6年間が心の支えとなるはずです。

一人ひとりがよりよく生きるための、夢をかなえるための、社会に貢献するための「学び」がここにはあります。



見つけた!!

夢をかなえられる自分がいること!

高校2年 島村 萌生さん
真岡龜山小卒

この学校で頑張れば夢がかなえられることを先生は教えてくれます。だから、いくら頑張っても不安で仕方ない場面でも先生のご指導はいつも私を助け、成功に導いてくれました。いろいろなことにチャレンジできる学校です。私の将来の夢は薬剤師になることです。まだまだ道のりは遠いですが、100%無理ということはありません。不可能を可能にし、夢をかなえられるような気持ちにしてくれる学校です。

見つけた!!

生き方を考え、目標を達成するための
強い気持ち!

高校2年 寺井 健人さん
栃木中央小卒

中学3年次のドイツとオーストラリアでの語学研修を通して日本とは異なる風景や人々、文化にふれ、考え方の視野を広げられました。英会話もまだ力不足なことを実感して、さらに英語学習のモチベーションが上がりました。中学3年間続けた理科研究で栃木県の最優秀賞をいただいたことは、研究の楽しさや難しさを感じると同時に、改めて理系、特に医学部医学科に進む気持ちが強まりました。

My Dream

救急医療の現場で
力を尽くしたい!

高校1年 平田 竜都さん
宇都宮姿川第一小卒



My Dream

世界の最前線で
天文学を研究
したい!

高校2年 佐藤 瑞己さん
久喜北小卒

天体観測が好きで、40cm望遠鏡など充実した設備を使いたくて国栄中を受験しました。全国規模の天文学の研究発表会に参加して、将来の研究目標を見つけることができました。

My Dream

JAXAで宇宙の
さまざまごとに
について研究したい!

高校3年 菊地 陸さん
栃木第五小卒



どのようにこれから生きるべきか考える中でたどり着いたのが「医師として生きる」でした。生と死の緊張の局面にあって職務を全うする救急科の医師として社会に貢献したいです。

世界を舞台に活躍できる 次世代リーダーを育成

「キャリア教育」「英語教育」「理数教育」を教育の柱とし、「鍛える」教育を通して可能性にチャレンジする生徒を育てます。

中学校

Challenge1 キャリア教育

「人間関係形成能力」
「情報活用能力」
「意思決定能力」
「将来決定能力」
を身につける

▼
P06

Challenge2 英語教育

英語を通して
自分の考えや主張を
「発信」できる人材を
育てる

▼
P08

Challenge3 理数教育

「見て、聞いて、触れる」
ことでより深く考え
表現する力を養う

▼
P10

1 年

4月 生徒研修 P07	5月 自然体験学習・発表会 P11	6月 芸術鑑賞・発表会 P07	9月 文化祭・体育祭 P07	11月 校外学習・発表会 P07	12月 日本文化理解 P07	3月 先輩招待進路説明会 P07	5月 自然体験学習・発表会 P11	6月 芸術鑑賞・発表会 P07	7月 職場体験 P07	9月 文化祭・体育祭 P07	11月 校外学習・発表会 P07	1月 立志式 P07
-------------------	-------------------------	-----------------------	----------------------	------------------------	----------------------	------------------------	-------------------------	-----------------------	-------------------	----------------------	------------------------	------------------

2 年

社会に貢献するための自己実現

11月 (通年) ●教科書「PROGRESS21」 P09 ●英語検定 P08 ●英会話教室 P09 ●ドイツ・アメリカ・ 東南アジア・韓国研修 P18~19 P07	12月 校外学習・発表会 P09	3月 ボキャブラリーコンテスト スピーチコンテスト P09	11月 (通年) ●教科書「PROGRESS21」 ●英語検定 ●英会話教室 ●ドイツ・アメリカ・ 東南アジア・韓国研修 P07	12月 ボキャブラリーコンテスト スピーチコンテスト P09
--	------------------------	--	---	---

異文化コミュニケーション

5月 自然体験学習・発表会 P11	7月 理科研究 P10	8月 科学の甲子園ジュニア P10	5月 (通年) ●2时限連続の さまざまな理科実験 P11 ●数学検定・理科検定 P11 P11	7月 理科研究 P10	8月 科学の甲子園ジュニア P10	5月 (通年) ●2时限連続の さまざまな理科実験 ●数学検定・理科検定 P11
-------------------------	-------------------	-------------------------	---	-------------------	-------------------------	---

科学リテラシーの向上



次世代リーダー・進路実現

高等学校での学び

- 学力向上 一人ひとりの可能性を最大限に引き出す
- キャリア教育 「なぜ学ぶのか」を考えさせ探究心を刺激する
- 国際理解 國際舞台で日本の文化に誇りを持つ
- 感動体験 豊かな人間性を育てる

オーストラリアホームステイ語学研修 P18

11月
校外学習・発表会
P07
12月
ボキャブラリーコンテスト
P09

- 〈通年〉
● 教科書「PROGRESS21」
● 英語検定
● 英会話教室
● ドイツ・アメリカ・
東南アジア・韓国研修

3年

3月 先輩招待進路説明会 P07	5月 自然体験学習・発表会 P11	6月 芸術鑑賞・発表会 P07	6月 日本文化理解 P07	9月 文化祭・体育祭 P07	10月 高大連携授業 P07	11月 校外学習・発表会 P07	12月 税教室 P07	2月～3月 オーストラリアホームステイ語学研修 P18
------------------------	-------------------------	-----------------------	---------------------	----------------------	----------------------	------------------------	-------------------	-----------------------------------

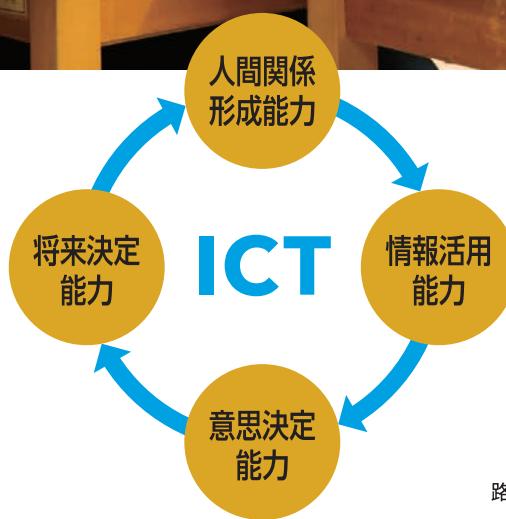
5月 自然体験学習・発表会 P11	7月 理科研究 P10
-------------------------	-------------------

- 〈通年〉
● 2时限連続の
さまざまな理科実験
● 数学検定・理科検定

Challenge1

キャリア教育

社会に貢献するための
自己実現



ICT活用で4つの力を身につける

本校では6年間を通して、第1ステージ（中1・2）で「仲間を知る・自分を知る」、第2ステージ（中3・高1）で「自分を知る・社会を知る」、第3ステージ（高2・3）で「社会を知る・世界を知る」といったステップを踏みながら進路実現に向かいます。

その中で今、中高生に求められる4つの力である

「人間関係形成能力」「情報活用能力」「意思決定能力」「将来決定能力」を身につけるために、本校ではさまざまな機会をとらえてICTをふんだんに活用しながら、探究的な学びを取り入れています。その中で自ら課題を発見し、仲間と協働しながら解決しようとする姿勢を養い、主体的な進路の選択・実現に導きます。本校では、将来「次世代リーダー」として活躍するために必要な学びがさまざまな場面で展開されているのです。

ICT（情報通信技術）
Information and Communication Technology

行事の効果的な実施

主体的・能動的な
進路の選択・実現

社会に貢献

次世代リーダー

思考力・発信力を育てる校外学習～課題を見つけ協働で解決する～



①事前学習



②現地での体験



③事後学習(プレゼンテーション)

体験型行事は①事前学習 ②現地での体験 ③事後学習のステップを踏むことで、より意義のある活動になります。例えば校外学習では、事前に見学地の調査やルートの検索を行うことで、現地ではスムーズで、より内容の深い見学が可能となります。より深く見学できているので、事後学習での

まとめやプレゼンテーションの内容も、さらに充実したものになります。本校ではここでもタブレットPCを活用し、検索や現地での記録、プレゼンテーション作成など、思考力・表現力の向上に役立っています。この他の校外行事でも同様に進め、英語でのプレゼンテーションを行うこともあります。



生徒研修

本校での学習法や生活の基本を身につけ、6年間の学校生活の土台を作ります。



芸術鑑賞(能・狂言教室にて)

本物を見ることで、豊かな感性を磨きます。



先輩招待進路説明会

進路実現を果たした卒業生や先輩の話を聞き、進路実現にいかします。



職場体験

働くことの意味、社会への貢献について考え、主体的な学びへと導く貴重な体験です。



税教室

公民の授業と連動し、税務署の方から実際の税の納め方、使われ方を学びます。



國學院祭
(文化祭・体育祭)

学校全体を縦割りにして先輩後輩が協力しながら作品を作成します。合唱では各学年が工夫を凝らして行います。共同しながら組織として動く力を身につけます。3年生最後の公演が見ものです。体育祭でも中学独自の競技が見られます。仲間と共に汗を流す姿に拍手喝采です。



立志式

今まで振り返り、これから的人生を考える伝統行事です。保護者の前で将来の目標を語ります。



日本文化理解

茶道教室、校外学習、伝統楽器の体験、芸術鑑賞を通して世界へ日本文化を発信できる人材を育てます。



英語教育

異文化コミュニケーション



Be together as one!
Communicate with the global society

真のグローバル人材を育てる

グローバル社会を生きるために、コミュニケーションツールとしての「英語」をしっかり学ぶことは、とても大切なことです。しかし最も重要なのは自分の「考え方」や「主張」、すなわちコミュニケーションの中身を作り出せるということです。そのためにはさまざまな知識や教養が必要です。すなわち多くの語彙を習得し、多岐にわたる話題や文化に精通することが必要なのです。充実したネイティブスピーカーによる英会話の授業でスピーキング力を鍛えるとともに、他教科で学んだことやさまざまなテーマの英文を読むことなどから自己の考えを英語で発信できる力を養います。

教科書・課題・テストを通しての基礎・基本の徹底
単語・熟語・英文法習得、英検上位級取得



①英会話 ②校内・校外スピーチコンテスト
③タブレットPC使用のライティング ④海外研修

英会話の授業、スピーチコンテスト、英検の面接練習や英作文添削などを通じて国際社会で通用する自己表現力を身につけます。

学年・レベルに応じて体系的に学び、高い英語力をつける

ステージ	第1ステージ	第2ステージ	第3ステージ
学年	中1	中2	中3 高1 高2 高3
英語科目目時間数(英語週6時間)	E-room 英会話教室	●オーストラリアホームステイ語学研修 ドイツ・アメリカ・東南アジア・韓国研修(希望者) イギリッシュスピーチコンテスト 中学3年間で1,600語	●台湾修学旅行 大学受験期で4,000語
語彙	4級以上	英検3級	英検準2級 英検2級 英検2級
英検			



ハンス・リントゥバー先生 デヴィン・ケルソウ先生 ジョージ・ファウラー先生

3人の外国人専任講師



ボキャブラリーコンテスト

中学3年間で1,600語、大学受験期で4,000語の習得をめざします。



イングリッシュスピーチコンテスト

1年生はレシテーションで参加し、2年生は自分の意見を英語でスピーチします。スキットでは身体全体を使った英語表現に挑戦します。



昼休み英会話レッスン

オーストラリア語学研修前にはネイティブの先生と昼食をとりながら、より積極的に英語で会話する姿勢を作ります。

教育センター英会話教室

初級・中級・上級の3段階に分けて、習熟度に応じた英会話教室が開かれています。



教科書「PROGRESS21」

「PROGRESS21」を用いた授業を中心に、「話す、聞く、読む、書く」の4技能を習得します。



ライティング指導

タブレットPCとプロジェクターを活用した英作文添削にも、積極的に取り組んでいます。



上級生の英検面接指導

ネイティブの先生や英検上級取得を果たした先輩から、面接上のアドバイスを受けることができます。

Challenge3

理数教育

科学リテラシーの向上



Promoting science literacy!
深く楽しく学び考える科学

探究的な姿勢を育むために

探究に必要な「考える力」は、実験や観察などを通してさまざまな事象を実際に「見て、聞いて、触れる」ことで身につくものです。疑問を持ったり、想像力を働かせたりするのも本物に触れてこそ、より主体的なものとなるのです。日常の授業でも多くの実験を経験できる環境を整えていますが、さらに自然体験学習や博物館見学、数々の講演会といった学校行事においても科学リテラシーを向上させながら探究的な姿勢を身につけられる機会がたくさんあります。

また数学についても、ICTを活用することにより個々の能力に応じた問題や課題を取り組める環境が整っており、より積極的で充実した学びが展開されています。

幅広い知識を土台に、 より深く考え表現する学習活動

さまざまな実験を通して観察・考察した研究を発表する場がたくさんあります。その経験が生徒の心を豊かにし、次のチャレンジへとつながります。



栃木県理科研究発表会
最優秀賞『建物を揺れにくくするためには?』
寺井健人さん



科学の甲子園ジュニア



科学の甲子園ジュニアに出場して

中学3年 宇賀神 茜さん
鹿沼みどりが丘小卒

自分で数学の教科書を進めたり、出場者とアイデアを出し合ったりして、精いっぱい準備をしましたが、本番では問題が難しくて「これを解ける人がいるんだ」と世界の広さを思い知らされました。次はさらに実力をつけて本選に出場したいです。



自然体験学習

赤城・那須甲子・奥日光・尾瀬で自然を体感しながら探究学習に取り組みます。仲間と協働する中で、リーダーとしての資質も育みます。

さまざまな理科実験 2時間連続の実験で考察まで行います。



【化学電池の実験】



【腎臓の解剖】

タブレットPCを使った数学テスト

それぞれの実力にあわせた確認テストや事前の予習に活用します。



【小さな生き物の観察】



【地層の観察】



【化合物の分解】



【地層の中の化石の調査】

学び合う数学演習

生徒が協働することで、新たな気づきや学びに目覚めます。



数学検定・理科検定

理数学習について客観的な視点から実力をはかるとともに、技能や学習方法の向上をめざします。

活躍する先輩たち

本校で学んだ多くの先輩たちが医師として活躍しています。



自治医科大学 医学部医学科
五家 里栄さん(3期生 栗橋西小卒)



獨協医科大学 医学部医学科
千葉 矩史さん(7期生 下野古山小卒)



新潟大学 医学部医学科
森本 美希さん(12期生 栃木中央小卒)

医学部医学科合格実績

金沢大学、新潟大学、佐賀大学、防衛医科大学校、自治医科大学、東京医科大学、日本医科大学、日本大学、獨協医科大学、東京女子医科大学、東海大学、東京慈恵会医科大学、帝京大学、聖マリアンナ医科大学、埼玉医科大学など



学力向上 プログラム

学び合う授業

生徒が互いに刺激し合い協働して問題に取り組むことで、より多くの知識を習得し、理解を深められる授業を行います。問題を出し合ったり、得意なことを教え合ったり、試験の予想問題を出し合ったりと、さまざまな方法をとっていますが、これによって教員が教え込む以上の効果を上げています。

習熟度別授業

「わかるまで学習することと「より力をつける」ために、定期試験などで到達レベルを確認し、その都度、習熟度別編成を行って、全員ができるようになるまで効果的な指導を行います。編成は1年生の1学期より始め、高校でも同様に行われています。

自学自習の徹底

中学校・高校とも職員室の内外、さらに栃木駅前教育センターに自習スペース・自習コーナーを設けて、生徒の質問にいつでも答えられるようにしています。これらの学習の様子は中学校では「あすなろ」、高校では「自学自習の記録」に記録され、担任の指導に役立っています。

サマースクール 長期休暇講習

夏期休暇中に3泊4日で行われるサマースクールのほか、長期休暇にはそれぞれ特別講習が行われ、5教科での補強プログラム、上位者対象の強化プログラムに取り組みます。高校1・2年生は国語・数学・英語を中心とした基礎力・実力養成、3年生は大学入試問題を主とした演習形式での各教科の講座が開かれます。

先取り教育～学力向上に向けて～

高い実力をつけて次のステージへ

先取り教育によって、国語・数学・英語・理科では中学3年生で高校の領域に入り、高い実力をつけて高校生活をスタートします。6年間一貫教育の大きなアドバンチージはここにあります。これによって高校3年次には大学受験の準備に専念でき、毎年国公立大学や難関私立大学に生徒が現役で合格しているのです。また、努力を重ねる生徒のそばには教員が常に寄り添い、見守り、学力から日常生活まで把握して、一人ひとりの学力向上を助けます。

上位者指導～難関大学現役合格力の向上～

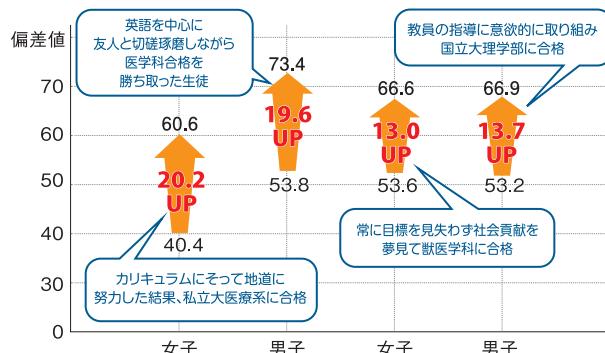
上位者には基礎力定着の確認のために標準レベル問題、応用力養成のために上級レベル問題を特別に取り組ませ、特に高校レベル問題などの個人添削を行って実力の鍛成をねらいます。これは高校でも継続され、難関国公立・私立大学および医歯薬獣医学部をターゲットにした講習が行われます。ハイレベルな雰囲気の中で切磋琢磨し、合格力はさらに上がります。

■上位者指導の一例 中学2年数学

中学全国レベル模試、高校1年I・Aの青チャートの添削指導など

$$\text{進路実現の意思} \times \text{学力向上プログラム} = \text{現役合格力の向上}$$

■中学1年から高校3年までの成績上昇の理由



栃木駅前教育センターでの自習

中高6年間一貫コースのカリキュラム(現行)

STAGE 1

これからの「学び」に必要な観察・探究力、問題発見能力、論理的思考力、コミュニケーション・プレゼンテーション能力、理数系能力の5つの能力をバランスよく育成し、基礎学力を完成する。

STAGE 2

目標	〈基礎学力の完成〉中学の学習内容・基礎学力養成期			〈進路意識の確立〉	
	中1	中2	中3	国語総合(現代文) 国語総合(古典)	英語表現 I
国語	中1国語	中2国語	中3国語		
数学	中1数学 1次不等式(高校)	中2数学	中3数学	中学総復習	
英語※1	中1英語+英会話	中2英語+英会話	中3英語+英会話		
理科	中1理科	中2理科 恒常性(高校)	中3理科 遺伝子(高校)		
社会	中学地理	中学歴史		中学公民	
上位者指導	習熟度別クラス・上級レベル特別課題・個人添削				

※1:高校1年では英会話を総合学習の時間で教養講座として実施

主要5教科指導のPOINT

国語

読解力・思考力・表現力の向上を

現代から古典に至るさまざまなジャンルの文章を読み、論理展開や心情の微妙な変化を整理しながら、正確な読解力とあらゆる場面に対応できる思考力を高め、工夫のある豊かな表現力を養います。そのため授業では漢字や語句、文法等の習得を徹底して行い、読解の基礎となる語彙を適切に活用できるようにします。また、グループでの学習を通して、意見を交換、評価し合うことで、個々のものの見方や考え方の幅を広げていきます。

数学

論理的に「考える力」「表現する力」

実生活にひそむ数学の活用に目を向け、「なぜそうなるの?」という疑問から、数学への関心が生まれます。それが「知りたい!」というエネルギーに変わります。本校の授業では、思考力・読解力・計算力など幅広い観点から、問題解決に向けて徹底的に「考える力」を育てています。また、グループ活動を通して学び合いながら、的確かつ簡潔に自分の考えを伝える「表現する力」も大切にして、数学の総合的な学力向上を目指しています。

英語

4技能の習得こそ大切なスキル

これからの中社会において、英語はコミュニケーションツールとして一層重要な役割を果たします。「話す、聞く、読む、書く」の4技能の習得が不可欠であり、本校ではこれらの力をバランス良く身につける授業を行っています。少人数制の英会話授業を毎週1時間設けて、特に「話す、聞く」の活動を積極的に取り入れています。また、自分の生活について日記をつけたり、環境などの時事問題に関する自己の考えを英語で書き、発表に挑戦するなど、自己発信型の人材育成をめざしています。

理科

自ら探究し表現できる人に

自然の中で見られる生物や物体、現象を観察していく中で、疑問を持つことを大切にします。その疑問をどのように解決するのかを、グループで意見を出し合って実験計画を考え、結果をまとめて、そこからどんなことがわかるのかを発表します。このような探究実験を繰り返し、主体的に見通しを持った観察・実験の方法を習得し、科学的に考察する力を養っています。

社会

考える力を育てるために

中学校で学びは「知識」の蓄積から「考える力」を育てるに向かっています。社会科では、生徒が授業で得た「知識」をもとに、「なぜこの出来事がこの時代に起きたのか」「この出来事がその後の社会にどのような影響を与えたのか」といった課題に対して、自分たちの答えを見つけることを大きな目標にしています。

考え方や生き方、社会問題にも目を向け、主体的な思考力・行動力を養うことで自主自立への転換をはかる。本格的に進路研究を開始して、理系・文系の適性を意識しながら、進路意識を育む。

STAGE 3

令和2年度 教育課程表(中学校)

(授業時数)

教科	学年	1年	2年	3年	合計	一般公立 中学校
国 語	5	5	5	15	11	
社 会	3	3	4	10	10	
数 学	6	6	6	18	11	
理 科	5	5	5	15	11	
音 楽	1.3	1	1	3.3	3.3	
美 術	1.3	1	1	3.3	3.3	
保 健 体 育	3	3	3	9	9	
技 術 家 庭	2	2	1	5	5	
外 国 語	6	6	6	18	12	
道 德	1	1	1	3	3	
特 別 活 動	1	1	1	3	3	
総 合 的 な 学 習	1.4	2	2	5.4	5.4	
合 計	36	36	36	108	87	(國學院) (一般公立)

令和2年度 教育課程表(高等学校)

※主要教科のみ掲載

教 科	科 目	標準単位	1 年	2 年	2 年	3 年	3 年
			理	文	理	文	
国 語	国語総合	4	5				
	現代文B	4		2	3	2	3
地理・歴史	古典B	4		3	3	2	3
	世界史A	2	2				
公 民	世界史B	4					
	日本史A	2	2				
数 学	日本史B	4					
	地理B	4		2		2	
理 科	現代社会	2		2			
	倫理	2			2		
英 語	政治・経済	2					3
	数学I	3	4				
数 学	数学II	4		4	4		
	数学III	5					
理 科	数学A	2	2				
	数学B	2		2	2		
英 語	数学演習					2 (7)	5
	物理基礎	2	2				
理 科	物理	4					
	化学基礎	2		3	(3)		
英 語	化学	4					
	生物基礎	2	2				
理 科	生物	4					
	地学基礎	2					
英 語	理科演習						3
	コミュニケーション英語I	3	4				
英 語	コミュニケーション英語II	4		4	4		
	コミュニケーション英語III	4				4	4
英 語	英語表現I	2	2				
	英語表現II	4		2	2	2	2
	計		25	27	26	28	28

社会に貢献する将来像を描きながら、理系・文系を選択する、受験に直結した学力向上プログラムにより難関大学に向けて、現役合格力の完成をはかる。

高1

高校の学習内容・応用力発展期

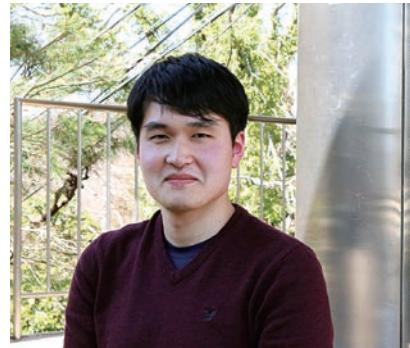
高2

〈現役合格力の完成〉現役合格力の完成・実戦力鍛成期

高3

		現代文B			大学入試問題演習				
		古典B			大学入試問題演習				
数学 I	数学 I + A	数学 II + B		理系	数学 III	大学入試問題演習			
		コミュニケーション英語I		文系	大学入試問題演習				
		コミュニケーション英語II		コミュニケーション英語III	大学入試問題演習				
		英語表現II			大学入試問題演習				
		物理基礎+生物基礎		理系	化学基礎・化学+物理or生物		大学入試問題演習		
				文系	化学基礎or地学基礎		大学入試問題演習		
		世界史A+日本史A		理系	地理B+現代社会		地理B		
				文系	世界史Bor日本史B+倫理		世界史Bor日本史B+政治・経済		
							大学入試問題演習		

6年間の思い出をつづって 中高一貫卒業生(令和元年度)からのメッセージ



慶應義塾大学

総合政策学部 総合政策学科

前原 剛さん (足利桜小卒)

6年間在籍して良かったこと

行事が多く、経験を積むという点では非常に刺激的なカリキュラムです。特にオーストラリアホームステイ語学研修では「主体性」を求められ、自分で動く大切さを学べました。また多彩な専門分野を持つ多くの先生方とのご縁に恵まれて「広い視野」が得られました。そして、常に支えられながら成長しているという「感謝」の心を育むことができました。中高一貫校の強みを体現する生活で、人生を大きく変えることができます。

新潟大学

経済科学部 総合経済学科

石川敬也さん (小山旭小卒)

徹底した学びの環境

個々の学力にあった日々の授業をはじめ、サマースクールなど長期休暇に行われる講習などによって学習習慣が身につきました。学習するための環境を整えることに本当に力を入れている学校です。ですから、しっかりと勉強したいのならとても適しています。特に中学3年間の学習量は他校に絶対に負けていません。徹底した基礎学力アップが今回の大学受験にいきました。応援してくれた父や母にも感謝しています。

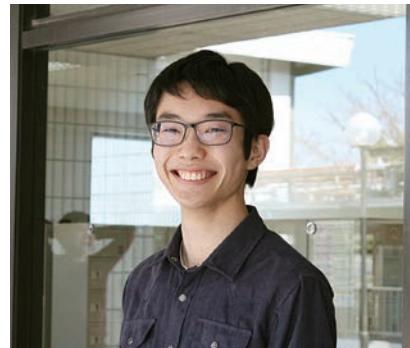
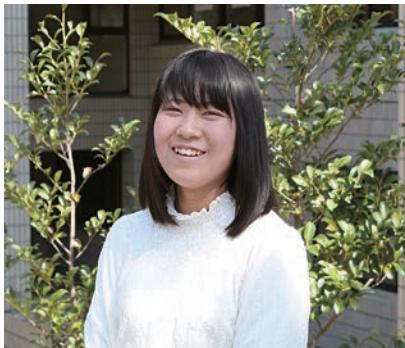
自治医科大学

看護学部 看護学科

片山 歩優さん (結城小卒)

幅広く心身が成長できる

机上の学びだけではなく、自然体験学習、芸術鑑賞、校外学習など幅広い分野を実際に経験して学ぶことができました。オーストラリアホームステイ語学研修、台湾修学旅行と海外へ行くことができたことも貴重な体験です。これらの行事を通して物事をさまざまな角度からとらえられるようになったことは、日々の生活の中で、そしてこれから学問を始める私にとって重要な意味を持つはずです。人として大いに成長できる学校です。



鹿児島大学

医学部 保健学科

石崎 百子さん (加須大利根東小卒)

先生や友人、先輩後輩との交流が一番

わからないことがあれば、わかるまで先生が丁寧に指導してくれます。高校では少人数の授業が多く、自分に合ったレベルで学べるので、積極的に自分の意見を言うこともできました。行事では学校全体が縦割りで動くことが多いので、同級生だけではなく先輩や後輩と交流する機会もあります。多くの人と関わることで、コミュニケーション能力を磨きました。社会に出る上で大切なことを学べる学校です。

埼玉大学

理学部 基礎化学科

石原 舜さん (栃木家中小卒)

国柄中で6年間を過ごしてみませんか

自ら具体的な目的を持ち、積極的な姿勢で臨めば、必ず応援してくれる先生がいます。特に数学の先生には影響を受けました。本校の学習環境を活用することで、学力だけではなく人間的にも成長できます。校外で行われる行事も大きな魅力です。自然体験学習でのトレッキングは良い思い出です。ここでしか味わえない素晴らしい経験があります。みなさんも本校で忘れられない6年間を過ごしてみませんか。

東京女子大学

現代教養学部 心理・コミュニケーション学科

小平 望夢さん (ソウル日本人学校卒)

切磋琢磨できるクラスメイトと部活

私が志望校に合格できたのは、学習量豊富な中高一貫カリキュラムでつちかわれた学習習慣と切磋琢磨し合える同級生に出会えたからです。同級生からの刺激がやる気につながり、時には競い合い、中高一貫だからこそ、お互いに高め合う関係があります。応援部に所属していたので、先生や同級生にアドバイスをもらいながら効率の良い時間の使い方、勉強方法も自分なりに身につけることができました。

大学合格実績

大学進学に信頼の実績

予習・授業・復習といった学習サイクルと夢の実現に向かう意思を早期に確立し、大學入試に対する実戦力を身につけることが「先取り教育」の最大のメリットです。

国公立大学

東京大学	東京学芸大学	信州大学	都留文科大学
大阪大学	電気通信大学	弘前大学	埼玉県立大学
九州大学	横浜国立大学	山形大学	福島県立医科大学
東北大学	神戸大学	岩手大学	静岡県立大学
北海道大学	千葉大学	福島大学	神戸市立外国语大学
金沢大学(医医)	広島大学	大阪教育大学	愛知県立大学
新潟大学(医医)	静岡大学		兵庫県立大学
佐賀大学(医医)	富山大学(薬)	首都大学東京(東京都立大学)	防衛医科大学校(医医)
東京工業大学	奈良女子大学	横浜市立大学	防衛大学校
東京農工大学	埼玉大学	国際教養大学	航空保安大学校
お茶の水女子大学	宇都宮大学	高崎経済大学	海上保安大学校
筑波大学	群馬大学	群馬県立女子大学	など
東京外国語大学	茨城大学	前橋工科大学	

大学進学バックアップ体制

第1・3・5土曜日に授業を行うほか、放課後や長期休暇中に特別講習を実施することで学習時間を確保しています。また栃木駅前の学園教育センターでは、生徒が下校後の時間を有効活用し、自学自習に励んでいます。さらに高校の進学指導室を積極的に利用した進路探究では、担当の教員からの確かなアドバイスを受けることができます。



私立大学

早稲田大学	東京医科大学(医医)	埼玉医科大学(医医)	星葉科大学(薬)	同志社大学	日本女子大学
慶應義塾大学	日本医科大学(医医)	金沢医科大学(医医)	東邦大学(薬)	立命館大学	聖心女子大学
上智大学	日本大学(医医)	北里大学(医医・獣医)	共立薬科大学(薬)	関西外語大学	学習院女子大学
東京理科大学(理・理工・薬)	獨協医科大学(医医)	帝京大学(医医・薬)	国際医療福祉大学(薬)	芝浦工業大学	女子栄養大学
学習院大学	自治医科大学(医医)	昭和大学(医医・歯・薬)	成蹊大学	東京都市大学	フェリス女子大学
明治大学	東海大学(医医)	鶴見大学(歯)	成城大学	工学院大学	東洋大学
青山学院大学	東京女子医科大学(医医)	岩手医科大学(医医・歯・薬)	獨協大学	東京電機大学	駒澤大学
立教大学	東京慈恵会医科大学(医医)	東京薬科大学(薬)	明治学院大学	順天堂大学	専修大学
中央大学	聖マリアンナ医科大学(医医)	明治薬科大学(薬)	武蔵大学	津田塾大学	など
法政大学	杏林大学(医医)	昭和薬科大学(薬)	関西学院大学	東京女子大学	

国公立大学

45名合格

早慶上理 G-MARCH・関関同立

57名合格

医歯薬獣医系

59名合格

國學院大學

42名合格

※数字は過去5年間

入学者出身小学校

【栃木県】

栃木市 栃木中央/栃木第三/栃木第四/
栃木第五/南/大宮南/大宮北/吹上/千
塚/皆川城東/寺尾/国府南/国府北/合
戦場/家中/赤津/大平東/大平南/大平
西/大平中央/藤岡/部屋/赤麻/三鴨/
西方/真名子/静和/小野寺南/小野寺
北/岩舟 壱生町 千生/千生東/睦/稻葉/
千生北/安塚 下野市 石橋/古山/国分
寺/国分寺西/国分寺東/吉田西/祇園/
緑 野木町 友沼/野木/佐川野/南赤塚/
新橋 小山市 小山第一/小山第二/小山
第三/小山城南/旭/小山城北/若木/小
山城東/大谷東/大谷北/間々田/乙女/
網戸/豊田南/豊田北/穂積/中/羽川/
綱義務教育/萱橋/東城南 佐野市 佐野
/天明/植野/界/犬伏/城北/葛生/田沼/
吉水 足利市 桜/毛野南/山辺/御厨/
青葉/葉鹿 宇都宮市 中央/東/西/西原

/昭和/泉が丘/緑が丘/御幸/明保/宝木
/平石北/豊郷中央/雀宮東/御幸が原/
五代/姿川中央/姿川第一/新田/上戸祭
/宮の原/陽南/緑が丘/ 鹿沼市 中央/東
/西 /北/菊沢東/津田/さつきが丘/みど
りが丘/北押原/加園/西大芦/南摩/上
南摩/楓木/永野/清洲第一 上三川町 上
三川/明治南 日光市 今市/今市第二/南
原/落合東/落合西/小百/大沢/大室/猪
倉/日光/野口/中宮祠/小来川/安良沢/
鬼怒川/下原/大桑/足尾 益子町 七井 真
岡市 久下田/龜山/長沼 那須烏山市 境
那須塩原市 波立/高林/大原間 高根沢
町 阿久津

【埼玉県】

さいたま市 岩槻/大宮西/美園 春日部市
内牧/柏坂/緑/武里/備後/正善/幸松/
武里西/上沖/立野/藤塚/小渕/桜川/南
桜井 加須市 加須/三俣/水深/花崎北/
北川辺西/北川辺東/大利根/礼羽 羽生

【群馬県】

板倉町 西/東/南/北 館林市 第一/第二
/第四/第五/第九/第十 桐生市 新里東
伊勢崎市 宮郷第二 前橋市 桃井

【千葉県】

野田市 川間/木間ヶ瀬/二川/尾崎
【東京都】

目黒区 東山 杉並区 浜田山/方南 中央
区日本橋

【海外】

タイ 泰日協会学校 中国 上海日本人学
校 韓国 ソウル日本人学校 アメリカケ
ンタッキー現地校

学校行事

心に残る6年間

■中学生の行事 ■高校生の行事



4

April

入学式／1学期始業式／太平山神社参拝
課題試験／第1回学力推移調査
3年全国学力学習状況調査／1年生徒研修
生徒総会／情報モラル講演会
避難訓練(地震対策)

入学式／1学期始業式
太平山神社参拝／1年生徒研修



5

May

授業参観／父母懇談会
1学期中間試験
避難訓練(不審者対策)
自然体験学習

授業参観／父母懇談会
1学期中間試験
1年情報モラル講演会／校内競技大会

6

June

第1回校内実力試験
芸術鑑賞
スポーツフェスティバル
佐々木周二先生誕生日

生徒総会／2年芸術鑑賞
3年第1回校内模試／GTEC
第1回進路希望調査／2・3年大学出張講義

7

July

1学期期末試験
奉仕活動／三者面談／1学期終業式
2年職場体験／前期夏期講習
サマースクール

1学期期末試験
三者面談／1学期終業式
前期夏期講習／サマースクール

8

August

後期夏期講習
2学期始業式
第2回学力推移調査

後期夏期講習
3年先輩招待進路説明会／2学期始業式
3年第2回校内模試



9

September

国学院祭
(文化祭・体育祭)

国学院祭
(文化祭・体育祭)
3年第1回国大模試
3年第2回国大模試
第2回進路希望調査

10

October

創立記念講演会／創立記念式典
授業参観／父母懇談会
2学期中間試験
生徒会役員立ち会い演説会・選挙
中学総合学力調査

創立記念講演会／創立記念式典
2学期中間試験／人権教育

11

November

校外学習
全校マラソン大会

生徒会役員立ち会い演説会・選挙
全校マラソン大会
2年探究学習発表会



12

December

2学期期末試験
3年税教室
ボキャブラリーコンテスト
2学期終業式／冬期講習

2学期期末試験／GTEC
三者面談／2学期終業式
冬期講習

1

January

3学期始業式
百人一首カルタ大会
2年立志式／第3回学力推移調査

3学期始業式／1・2年校内学力試験
1年百人一首カルタ大会／3年校長講話
3年国公立大二次・私大対策講座

2

February

1・2年英語スピーチコンテスト
3年オーストラリアホームステイ語学研修



3

March

3学期期末試験／卒業式
奉仕活動／3学期終業式
先輩招待進路説明会
春期講習

卒業式／3学期期末試験
2年台湾修学旅行／3学期終業式
春期講習



豊富な海外経験を国柄中で



オーストラリアホームステイ語学研修 (3年 全員必修 15日間)

令和元年度のオーストラリアホームステイ語学研修は、オーストラリア東部にある第3の都市ブリスベン近郊のオーモウで令和2年2月24日(月)から3月9日(月)の15日間で行われました。うち13日間はホストファミリー宅に生徒一人ずつがホームステイを行い、リビングストン・クリスチャン・カレッジ(LCC)で英会話力を磨きました。ホームステイ中はホストファミリーとハイキングやBBQパーティー、観光など豊かで楽しい時間を過ごしました。LCCでは英会話のほか、英語によるプレゼンテーション、日本文化と先住民アボリジニ文化の交流、大学や博物館、美術館、動物園などブリスベン市内の見学・観光など盛りだくさんのアクティビティが用意されており、どの場面でも思い出に残ることばかりです。多くの思い出とともに、全員が無事に帰国しました。大きく成長した生徒は帰国後、卒業式を迎え、そして高校に進学します。



Student Interview
体験談

高校1年
山田 壮さん
越谷平方小卒

オーストラリアホームステイ語学研修体験談

ホームステイでの2週間で、言葉にとまどっても間違っても良いから積極的に伝えようすることの大切さを実感しました。そんな私を受け入れてくれたファミリーに感謝しています。バディと授業を受けアボリジニ文化を体験して国や文化の違いを感じ、それを理解するために自分でさらに調べようとする気持ちも生まれました。感動の2週間が終わる日、ファミリーとの別れに思わず涙し、もう一度この地に来たい気持ちが高まりました。



ドイツ国際研修 (夏期休暇中 希望制 9日間)

本校は現地のマックス・プランク中等教育学校と交流協定を結んでいます。5日間のホームステイのほか、世界遺産の見学を通してヨーロッパの歴史と文化に触れます。



Student Interview
体験談



高校2年 戸張 恵さん
宇都宮宝木小卒

石やレンガで造られた歴史的建造物や教会のステンドグラス、絵画の迫力に圧倒されました。ドイツ人の子供たちの英語力の高さにも驚き、ホストファミリーのこまやかな心遣いが日本人に似ていました。



アメリカ語学研修 (夏期休暇中 希望制 14日間)

本校専任外国人講師デヴィン・ケルソウ先生のコーディネートのもと、トムソーカーの舞台でもあるアイオワ州で語学研修を行います。英会話レッスンとホームステイを中心に、歴史や自然を体験します。



Student Interview
体験談



高校3年 鈴木 麻友さん
栃木藤岡小卒

ホストファミリーとの会話で英語が伝わらず、ゼスチャーや表情を思いっきり使って考えていることや気持ちを伝えました。言葉を大切にすること、そしてコミュニケーションの持つ意味を改めて考えました。

 **台湾修学旅行**
(高校2年生 全員必修 5日間)

中学3年次のオーストラリアでの研修を受けて、高校2年次の修学旅行は、治安をはじめ政情や経済が安定し、親日の台湾で行います。アジアの隣人との英語を用いた交流を通して、世界における日本の役割を考えます。この5日間でさらにグローバルな視野が養われ、時代が求める力が備わります。



 **東南アジア国際研修**
(冬期休暇中 希望制 5日間)

カンボジア・タイを訪れ、現地の寺子屋訪問、アンコール遺跡修復ボランティアなど異文化交流を通して、アジアの中での日本の役割、そして世界の中で日本がどのように貢献すべきかを考えます。



Student Interview
体験談

中学2年 河合 謙斗さん
宇都宮陽南小卒

タイの寺子屋で学ぶ子供たちはころぶ笑顔を見て、国や文化をこえて心から感動しました。そしてカンボジアの問題はSDGs(持続可能な開発目標)の視点から世界全体で解決しなければならないことを考えさせられました。



 **韓国国際研修**
(夏期休暇中 希望制 5日間)

韓国ソウルにある1939年創立の名門、漢陽大学校、漢陽女子大学校と提携、交流を深めてきました。ホームステイや現地学生との交流のほか、世界遺産などの名跡を訪れます。



Student Interview
体験談

高校1年 五月女 鶴佳さん
結城城南小卒

大学校で韓国語の授業を受けたり、チマチョゴリを着て観光しました。食事は辛くても美味しいので、たくさん食べられました。現代だけではなく昔の韓国の生活や歴史についても深く知れたので、本当に素敵な経験になりました。



國柄生

1日のスケジュール



一日体験学習会などで、先輩たちが優しく接してくれたのが受験の大きなきっかけでした。

中学2年生女子の例



登校

自宅からの通学時間は約40分。登校後は始業時間まで自習や読書などで有効に活用しています。



朝活の時間

この日は生徒会活動の一つ朝の挨拶運動を行いました。水曜日に行われる大切な活動の一つです。



朝のSHR

1日の予定や注意事項が伝えられます。「あすなろ」などの提出物もここで担任へ渡します。



授業

1時間目は国語で文章解釈について習いました。テキストへの書き込みが今日もいっぱいです。



昼食

平日は教室でお弁当を食べます。幕の内弁当やパンの注文も可能で、土曜日は学園食堂が利用できます。



授業

5時間目は理科で蒸留の実験をしました。ここでも記録や動画の撮影にタブレットPCが活躍です。



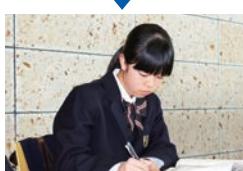
放課後

吹奏楽部に所属し、日々練習に励んでいます。主に文化祭や定期演奏会で公演しています。



下校

今日も充実した一日でした。帰りは電車の時間まで、栃木駅前の学園教育センターで勉強します。



兄や姉が本校出身で、柔道と学業の両立を達成するため、本校へ入学しました。

高校3年生男子の例



登校

電車と学校指定のリースサイクルを使い、登校時間は1時間ちょっと。早めに登校して受験勉強です。



早朝講習

いつもは主要5教科の講習ですが、その前に進路指導室で第一志望校の赤本をチェックしました。



朝のSHR

各大学の学部学科の偏差値や学費に関する情報誌が配されました。クラス全員が一緒にページをめくります。



授業

3時限目は地学基礎の授業。気象現象の発生理由が授業のテーマです。文系志望ですが、理系科目にも全力投球です。



昼食

毎日お弁当を作ってくれる家族に感謝です。今日は購買部でプリンを買ってきました。



授業

今日の6時限目の授業は国語の古典。先生の授業は自身の経験をふまえた受験に直結する情報の宝庫です。



放課後

中学時は全国大会で5位に入賞しました。インターハイ出場をめざして道場で汗を流す毎日です。



下校

文武両道を続けるためには、時間の無駄遣いはできません。早く帰宅して受験勉強に励みます。



生徒会活動

挑戦・笑顔・切磋琢磨
～生徒でつくる國柄中～

ホームルーム委員長

3年 早川 花南さん
栃木第五小卒

目標を作ってホームルームの団結をはかり、校外学習など大きな行事では現地での行動でリーダーシップをとります。



図書委員長

3年 高橋 拓也さん
越谷桜井南小卒

図書の貸し借りを行い、楽しく読める本を紹介する図書新聞を発行します。



体育委員長

3年 大嶋 真平さん
日光大桑小卒

授業や学校行事の手伝いや号令などスムースな進行に努めています。



環境美化委員長

3年 片山 涼さん
宇都宮上戸祭小卒

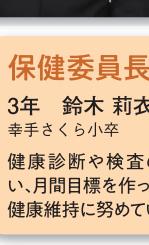
プランターに花を植えたり、清掃のチェックをして学習環境を整えています。



保健委員長

3年 鈴木 莉衣さん
幸手さくら小卒

健康診断や検査のお手伝い、月間目標を作って生徒の健康維持に努めています。



- | | | | |
|------------|--------|--------|-------|
| ・バスケットボール部 | ・弓道部 | ・薙刀部 | ・卓球部 |
| ・サッカー部 | ・体操競技部 | ・剣道部 | ・テニス部 |
| ・柔道部 | ・ラグビー部 | ・陸上競技部 | |
| ・ミュージカル部 | ・天文部 | ・華道部 | ・英語部 |
| ・インターラククラブ | ・茶道部 | ・美術部 | ・科学部 |
| ・箏曲部 | ・写真部 | ・書道部 | ・吹奏楽部 |



施設紹介

教育環境は「学びやすい施設」「教えやすい施設」「生活しやすい施設」の充実が重要です。本校では、常に最良の教育環境となるように施設の拡充・整備に努めてきました。この姿勢は今後も変わることなく、これからも教育環境の充実を図っていきます。



ラグビーグラウンドが人
工芝に整備され、ここで
も体育活動を行います。

- ① 四十周年記念館
② 西二号館
③ 西一号館
④ 西三号館
⑤ 思索の森
⑥ 生徒会館

- ⑦ 本館
⑧ 駐車場(バスロータリー)
⑨ 北館
⑩ 図書館
⑪ 眇会館(参考館)
⑫ 南館
⑬ 東館
⑭ 中学校校舎
⑮ 特別教育館
⑯ 第二グラウンド
- ⑰ 第一グラウンド
⑱ 第二体育館
⑲ 東テニスコート
⑳ 好文寮
㉑ 弓道場
㉒ 多目的コート
㉓ 錬成館(合宿所)
㉔ ハンドボールコート
㉕ ラグビーグラウンド
㉖ 硬式野球場

中学校校舎



エントランスポーチ



図書室



ホール



音楽室



理科室



CAI室

古代ギリシア・ローマの建築様式をモチーフにした校舎は、陽光を取り入れるための吹き抜けを設け、各種特別教室は広いスペースに豊富な機材を確保し、充分な学習環境が整えられています。各階のホールは集会や行事にも活用されています。

■ 共有施設



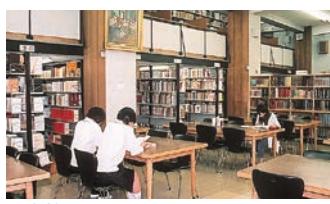
天文台(特別教育館)



四十周年記念館



第一グラウンド



図書館



第二体育館



陸会館(参考館)



学園食堂

■ 國學院大學栃木学園教育センター

学園教育センターは、栃木駅北口から徒歩1分の位置にあり、生徒の自学自習のためのスペースとして利用できる施設です。自習フロアの他にも6つの講義室、250人収容の大講義室、330人収容のレクチャーホール、アートギャラリー、短歌資料室などの施設を備えています。さらに大きな地震が起きた場合も地盤の震動を建物に直接伝えない「免震構造」のため極めて安全性が高く、災害時には生徒の避難場所としても機能します。また全館冷暖房完備はもちろんのこと、1階は全面床暖房になっており、冬季は柔らかな暖かさに包まれます。



レクチャーホール



パソコンコーナー



自習フロア



アトリウム

日々の生活を しっかりサポート

災害時に生徒を守る!
学園全施設免震構造、
耐震補強済み



災害対策

生徒全員分の食料・水・防寒用品等を備蓄しています。また、年に2回の避難訓練(地震・不審者対策)を実施し、生徒の意識向上をはかっています。



セキュリティシステム

生徒の身分証明書にチップが内蔵されており、登下校時に学校や学園教育センターに設置されているリーダーにかざすことで、生徒の登下校情報をリアルタイムで保護者の携帯電話やパソコンにメール送信します。災害時などの緊急連絡にも使われます。



日々の生活をサポート

毎日提出する日誌「あすなろ」。一人ひとりの学習・生活状況を把握しながらホームルーム担任が丁寧なコメントを書いています。

Q&A(学校生活について)

Q.定期試験、実力試験は何回ですか。

A. 本校は中学校・高校ともに3学期制をとっています。原則1、2学期は2回、3学期は1回の定期試験を実施します。それに加え、全国規模の模擬試験を中学1年次より年3回行うことで、6年後の大学進学を常に視野に入れさせる方策をとっています。それに加え、中学では年2回の校内実力試験や校外模擬試験、高校では特に3年次に年12回の校外模擬試験や2回の校内模擬試験が計画されています。

Q.通常授業のほかにどのような補習などがありますか。

A. 授業のほかに、放課後の特別講習を実施、各種テストの解説、問題演習、上位者指導を主要5教科にわたり、水～金曜日に行います。「わかるまで学習する」と「より力をつける」ことがねらいです。高校では早朝講習、放課後講習が行われています。1、2年は主要3教科中心、3年生は理社も含めた内容です。また、成績上位者を対象に、超難関校合格を目指とする『KTベクトル』(國學院から東大へ)プロジェクトでさらに実力を磨きます。

Q.夏期・冬期・春期講習について教えてください。

A. 中学校・高校ともに、それぞれの長期休暇において5日間で実施されています。なお、夏期講習は前期と後期にそれぞれ5日間です。原則、主要5教科にわたります。高校でも同じ時期に行われ、1、2年は主要3教科、3年は全受験教科にわたり、大学入試問題演習を徹底的に行います。

Q.クラス編成について教えてください。

A. 原則として6年間は中高一貫クラスとして編成され、高校から入学する生徒とホームルームが一緒になることはありません。ただし、一部の教科や行事、部活動、特別講習などでともに学ぶことはあります。

Q.どのように探究型学習を行っていますか。

A. 中学校では、自然体験学習、校外学習などにおいて、教科と「総合的な学習の時間」をリンクさせながら、事前の研修や準備を行っています。普通教室ではタブレットPC、CAI室ではデスクトップPCを活用して調査を行い、現地での体験や見学を基に報告書やプレゼンテーションファイルにまとめて、事後報告会を行っています。

Q.通学方法について教えてください。

A. 東武・JR栃木駅から関東バスを利用して登校する生徒がほとんどです。登校時下校時とも直通バスがありますので利用してください。自宅からの通学生、および一部の部活動加入者には自転車通学を認めていますが、本校ではリース自転車を使用します。なお、登校時・下校時とも直通バスが随時出ています。

Q.登校時刻と下校時刻を教えてください。

A. 中学校では登校時刻は8:50です。多くの生徒が8:00前後に登校しています。登校後は朝の活動として自主的に読書や早朝学習などにあてる時間を設けています。下校時刻は部活動の時間を含めて平日18:00、土曜日17:00です。高校は早朝講習が行われ、下校は中学校と同じです。最終バスは平日19:00、土曜日は18:06です。栃木駅前の教育センターは、中学生が19:00、高校生は20:30が退館時刻です。

Q.昼食はどのようにとりますか。

A. 中学校・高校ともに基本的にお弁当の持参です。ただし、都合のつかない場合はお弁当やパンの注文が可能で、昼休みに届きます。また学園食堂がありますが、中学生が利用できるのは土曜日のみです。

Q.どのような生活指導が行われていますか。

A. 本校の校則は決して厳しいものではありません。ただし、日本人として、本校生徒としてふさわしい言動を生徒に求めています。また、挨拶やマナー、基本的な礼儀作法を身につけさせています。

Q.学校行事について教えてください。

A. P16～P17をご覧ください。
また本校ホームページでは最新の様子をご覧になれます。

Q.宿泊学習について教えてください。

A. 中学校・高校1年の生徒研修、中学全学年の自然体験学習と校外学習、中学校・高校全学年のサマースクール、中学3年のオーストラリアホームステイ語学研修、高校2年の台湾修学旅行、さらに希望者対象のドイツ・アメリカ・東南アジア・韓国での研修があげられます。いずれも綿密な計画を立てた充実のプログラムが用意されています。アレルギー対策も行き、食事に対しては充分な安全がはかれています。

Q.学校生活のことで個別に相談したい場合について教えてください。

A. 生徒が一番身边にいる担任に相談するなど方法はありますが、毎日担任と続ける交換日誌「あすなろ」を活用してください。また保護者からの相談も隨時お受けしますので、遠慮なくご連絡ください。

Q.保護者との懇談はどのように実施されますか。

A. 生徒・保護者・担任による三者面談、クラスでの父母懇談会がそれぞれ年に2回実施されています。また、年に1度行われている地区別父母懇談会も情報交換の良い機会です。

Q.部活動の加入について教えてください。

A. 全校生徒の7割が部活動に加入しています。文化部や一部の運動部は高校生とともに活動しています。参加は希望制です。

Q.震災対策・緊急連絡体制はどうですか。

A. 校舎等施設はすべて耐震工事が完了し、対策済みです。また、災害用として水・食糧のほか携帯トイレ、防寒用シート(生徒購入分含む)、非常用発電機などを備蓄しています。また、中学校・高校ともに配信メールで、天候や災害による授業・行事等の有無や交通機関が大きく乱れた時の緊急連絡などを配信します。P23をご覧ください。

奨学生制度

学業成績の極めて優秀な者を対象とする奨学生制度があります。2年次以降は1年毎に学業成績および人物による審査を行い、資格を継続することができます。また、2年次以降に奨学生の資格が付与される制度もあります。

区分	奨学生として扱う学費
奨学生I	入学金・授業料・施設費・維持費
奨学生II	授業料

学費等納付金(令和2年度参考)

A 入学金・入会金	201,000円	B 通常納付金(月額)	33,800円	C その他納付金(年額)	194,000円	A～C 初年度納付金(年額)	800,600円
内 訳		授業料	27,000円	施設費	170,000円	2・3年次納付金(年額)	599,600円
入学金	180,000円	維持費	5,000円	図書費	4,000円	D 預り金(年額)	339,900円
父母会入会金	1,000円	生徒会費	500円	冷暖房費	10,000円	内 訳	行事費
部活動後援会入会金	20,000円	父母会費	1,000円	教育研究振興費	10,000円		252,000円
		部活動後援会費	300円			補助教材費	87,900円

○行事費は、海外語学研修・校外学習等の費用を3か年均等割した金額です。○補助教材費は学年・年度によって若干の増減があります。

○國學院大學栃木高等学校への進学時の入学金は免除されます。○寄付金・学債等の徴収はありません。

令和3年度 生徒募集要項

ネット出願
実施校

presented by miraicompass

インターネット出願

本校はインターネット出願を
実施しています。

インターネット出願のメリット

- 平日・土日・祝日24時間出願手続きが可能です。
- 各種クレジットカード・コンビニエンスストア等でのお支払い方法が選べます。



※出願に際し、クレジットカード支払・コンビニ支払・ペイジー支払の場合、別途手数料がかかりますのであらかじめご了承ください。スマートフォン・タブレット端末でもご利用いただけます。

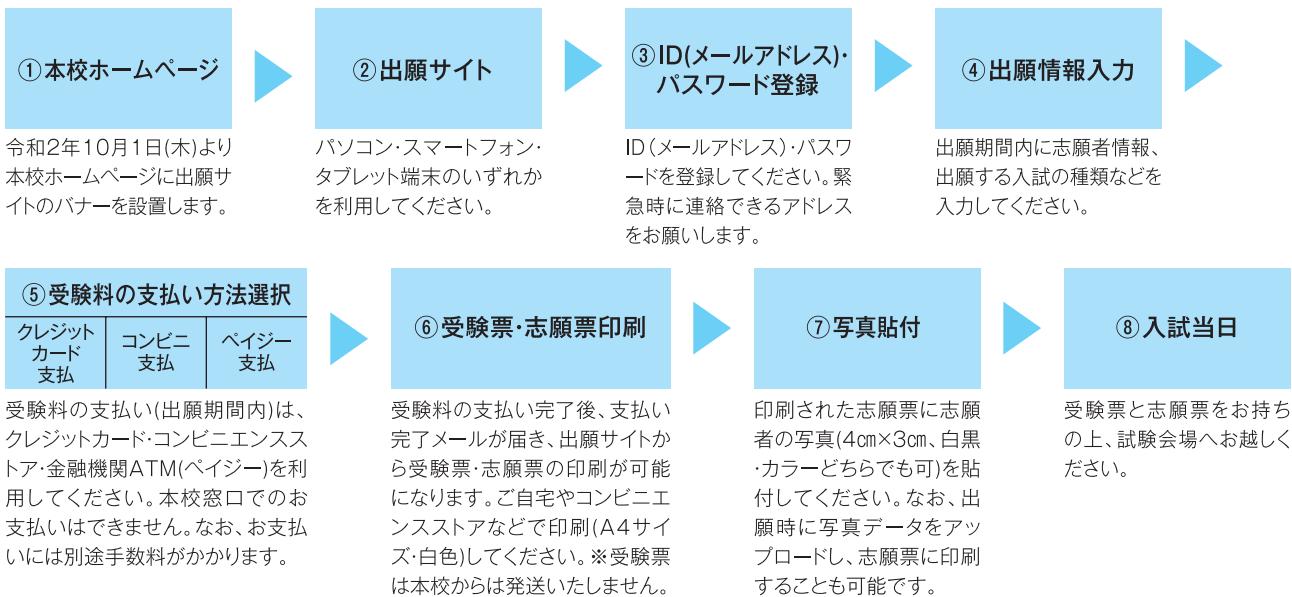
入学試験日	第1回入試 令和2年11月28日(土)		第2回入試 令和2年12月12日(土)		第3回入試 令和3年1月23日(土)								
試験会場	國學院大學栃木学園教育センター(栃木駅前)												
入試の種類	·自己推薦入試(単願) ·一般入試(2科・4科)(単願・併願)		·自己推薦入試(単願) ·一般入試(2科・4科)(単願・併願) ·英語入試(単願・併願) ·適性検査入試(単願・併願)		·自己推薦入試(単願) ·一般入試(2科・4科)(単願・併願)								
募集人数	80名(男・女、第1回・第2回・第3回入試の合計募集人数です。)												
出願資格	令和3年3月小学校卒業見込みで、心身ともに健全な者。 本校が中高一貫6か年教育校であることに、保護者の理解と同意を得た者。 自己推薦入試受験者は、次の【自己推薦入試の基準】を満たすこと。 (注)単願受験者は、本校を第一志望とし、合格した場合必ず本校に入学すること。												
自己推薦入試の基準	出願資格に加え本校を第一志望とし、次の2つの条件を満たす者。 ①5年次と6年次(1学期または前期)の欠席日数の合計が、14日以内であること。(ただし病気・怪我による入院等は除く。) ②5年次と6年次(1学期または前期)の国語・算数・理科・社会の評定がすべて2以上であること。												
提出書類 [郵送]	【自己推薦入試】 ・報告書(本校指定用紙) ・自己推薦書(本校指定用紙)			【英語入試】 ・英語に関する資格証等のコピー(有資格者のみ)									
	郵送先:〒328-8588 栃木市平井町608番地 國學院大學栃木中学校入試広報室 宛(簡易書留)												
受験料	18,000円(再受験は、10,000円)												
出願期間・書類提出期間	令和2年11月1日(日) ～11月24日(火)(必着)		令和2年11月29日(日) ～12月7日(月)(必着)		令和2年12月13日(日) ～令和3年1月19日(火)(必着)								
試験科目	【自己推薦入試】(第1・2・3回) 国語基礎(50分・100点) 算数基礎(50分・100点) 面接(受験者のみ)												
試験時間配点	【英語入試】(第2回) 国語基礎(50分・100点) 算数基礎(50分・100点) 英語(50分・100点) ※英語の得点を2倍し、計400点満点で合否を判定します。 面接(受験者のみ)												
【一般入試】(第1・2・3回)	[2科入試] 国語・算数(各50分・各100点) 面接(受験者のみ)												
	[4科入試] 国語・算数(各50分・各100点) 理科・社会(合計50分・各50点) 面接(受験者のみ)												
【適性検査入試】(第2回)	適性検査(50分・100点) 作文(50分・500～600文字・50点) 面接(受験者のみ)												
合否発表 (インターネット)	令和2年11月28日(土)21:00 合格者には手続用書類を送付します。		令和2年12月12日(土)21:00 合格者には手続用書類を送付します。		令和3年1月23日(土)21:00 合格者には手続用書類を送付します。								
入学手続	入学金 180,000円												
納入期限	納入 単願合格者	令和2年12月7日(月)	令和2年12月21日(月)	令和3年2月1日(月)									
	併願合格者	令和3年2月12日(金)											
納入方法	銀行振込・クレジットカード支払・コンビニエンスストア支払												
注意事項	上記の期限までに手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものと見なします。納入された費用は返金できません。												
入学予定者 ガイダンス	入学予定者ガイダンスを、次の日程で行います。2回とも保護者同伴で必ず出席してください。 第1回 令和3年2月13日(土) 第2回 令和3年3月7日(日) ◎入学手続金納入確認のため、2月13日(土)に実施する第1回入学予定者ガイダンス当日に、 振込金領収書(銀行受付印があるもの)を持参してください。(銀行振込のみ)												

出願までの注意事項

● 出願方法

- ① インターネットからの出願です。
- ② 本校ホームページにあるバナーから出願サイトに移動し、期限内に出願してください。
- ③ メールアドレスをIDとして登録してください(令和2年10月1日(木)より可)
- ④ 入学試験日、入試の種類、受験料の支払い方法を選択し、期間内に入力して受験料をお支払いください。
※インターネット出願環境がない方のための校内対応日(要予約)
令和2年11月21日(土)、12月5日(土)、令和3年1月16日(土)

インターネット出願手続きの方法



※入試関連でご不明な点は本校へ、インターネット出願の方法などについては、出願専用サイトコールセンター(サイト上に記載)にお問い合わせください。

● 提出書類

宛名票を封筒に貼って、本校入試広報室に簡易書留で郵送してください。(期間内必着)
※宛名票は受験票・志願票とともに印刷されます。

【報告書】※自己推薦入試受験者のみ提出

- ① 本校指定の報告書を使用してください。
- ② 基準を満たしているか否かは、小学校の担任の先生に確認してください。
- ③ 基準を満たしていれば、小学校の担任の先生に記入をお願いしてください。
- ④ 報告書は厳封されて志願者に戻されます。厳封された報告書は開封せずに、自己推薦書などと共に本校に郵送(簡易書留)してください。
(小学校の担任の先生へのお願い) 報告書に必要事項を記入し、厳封して志願者へお渡しください。(三ツ折・四ツ折可)

【自己推薦書】※自己推薦入試受験者のみ提出

- ① 本校指定の自己推薦書を使用してください。
- ② 志願者本人が、黒の万年筆またはボールペンで記入してください。
- ③ 体育・芸術・学術等の分野で特筆する活動がある、または英検・漢検等の資格を取得している場合、内容・資格を説明・証明するものを
コピー(A4サイズ)して、自己推薦書の下に重ね、左上をホチキスでとめてください。
- ④ 保護者が内容を確認し、所定欄に自署・捺印してください。
- ⑤ 自己推薦書は厳封する必要はありません。報告書と共に本校に郵送(簡易書留)してください。

【英検等の資格や成績】※英語入試受験者のみ提出

英語に関する資格を取得している場合、それを証明するものをコピー(A4サイズ)して本校に郵送(簡易書留)してください。

入学試験当日の注意事項

1. 試験会場	國學院大學栃木学園教育センター(栃木駅前) 〒328-0043 栃木市境町22-30 TEL 0282-20-6006 ※駐車場はありませんので、公共交通機関または駅周辺のコインパーキングをご利用ください		
2. 集合時刻	受験者は午前9時00分までに集合し、指定の座席に着席してください。(座席は当日指示いたします。)		
	[自己推薦入試受験者] 受験上の注意 9:00～ 9:10 国語 基礎 9:15～ 10:05 算数 基礎 10:20～ 11:10 面接上の注意 11:20～ 11:30 面接 11:30～	[2科入試受験者] 受験上の注意 9:00～ 9:10 国語 9:15～ 10:05 算数 10:20～ 11:10 面接上の注意 11:20～ 11:30 面接 11:30～	[適性検査入試受験者] 受験上の注意 9:00～ 9:10 適性検査 9:15～ 10:05 作文 10:20～ 11:10 面接上の注意 11:20～ 11:30 面接 11:30～
3. 試験時間	[英語入試受験者] 受験上の注意 9:00～ 9:10 国語 基礎 9:15～ 10:05 算数 基礎 10:20～ 11:10 英語 11:25～ 12:15 昼食 12:15～ 12:50 面接上の注意 12:50～ 13:00 面接 13:00～	[4科入試受験者] 受験上の注意 9:00～ 9:10 国語 9:15～ 10:05 算数 10:20～ 11:10 理科・社会 11:25～ 12:15 昼食 12:15～ 12:50 面接上の注意 12:50～ 13:00 面接 13:00～	※面接は個人面接で行います。 ※遅刻者は、試験開始後25分まで入場を認めますが、試験終了時刻は変わりません。
4. 受験者の持ち物	①受験票・志願票(写真4cm×3cm付) ②筆記用具(HBの鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム) ※三角定規、分度器、コンパスは必要ありません。 ③腕時計(計算機能付のものやスマートフォン、携帯電話は不可)※試験会場に時計はありません。 ④昼食(受験者は、保護者とは別に試験会場で昼食をとります。) ※自己推薦入試・一般入試(2科)・適性検査入試受験者は、昼食を持参する必要はありません。		
5. 非常時ににおける連絡	試験開始時刻などを変更する場合は、本校ホームページにてお知らせするほか、登録されたメールアドレスに連絡します。		
6. その他	付添者の控室を学園教育センター内に用意します。		

合否判定

- ① 自己推薦入試においては、学力試験と自己推薦書・面接を総合的に判断します。
- ② 一般入試(4科)においては、国語・算数の2科の判定も行います。
- ③ 英語入試は、英語の得点を2倍に換算し、計400点満点で合否を判断します。
- ④ 一般入試・英語入試において学業成績が極めて優秀な合格者は奨学生合格となります。
- ⑤ 再受験者は、本校への入学意志が強いものと判断し、2回目以降の合否判定において配慮されます。

入学手続き

合格者には、手続用書類を郵送します。入学手続き締切日が日程や種類により異なりますので、十分注意の上、手続き期間内に入学金180,000円を所定の方法に従って納入してください。なお、入学手続きを完了していない場合は、入学を辞退したものと見なします。また、納入された費用は返金できません。

個人情報保護について

本学の入学試験にあたってご提供いただいた氏名、住所等の個人情報は、本校入学試験およびこれらに付随する業務以外の目的には使用いたしません。

氏名に外字を使用している場合の取り扱いについて

受験者への通知においては、JIS(日本工業規格)第2水準までの漢字を使用し、それ以外の文字(いわゆる外字等)については、JIS第2水準までの漢字に置き換えるか、カタカナ等で表記する場合があります。

國學院大學栃木中学校 入学試験情報 令和3年度

第1回から第3回のすべての入試を、栃木駅前の学園教育センターで実施します。また、次の4つの受験型「自己推薦入試」「一般入試」「英語入試」「適性検査入試」から選べます。その中で一般入試・英語入試においては学業成績が特に優れている者に奨学生の資格が付与されます。

自己推薦入試(単願)

国語基礎

50分／100点

出題内容

- 1) 長文読解1題・韻文1題・国語知識1題の大問が3題
- 2) 長文は主題把握を中心に、接続語や文中での語句の意味、指示語など、文脈理解に関わることが中心
- 3) 韵文は鑑賞問題のほか、表現方法も毎年出題
- 4) 国語知識
 - ・漢字・語句・ことわざ・文法・文学史・国語一般知識
 - 小学校6年生までの教科書に出てきた漢字の読み書き
 - 熟語の構成・同義語・反対語・使い方など
 - ことわざの意味・使い方
 - 文の構成(主語述語・修飾語・接続語など)
 - 敬語表現
 - 上代から現代の著名な作品(作品名・作者名・成立年代・冒頭文など)
 - 干支・季語・旧暦異名・旧国名・手紙の書き方・外来語、などの国語知識
 - 国語辞典、漢和辞典の引き方

ねらい

長文、韻文、国語知識問題の大問3題です。長文は、いわゆる「説明的文章」と呼ばれる種類の文章で、2000字程度のものです。文章の内容を問う問題が主ですが、それに付随する接続語、漢字や単語の意味、文法なども問います。韻文は、詩・短歌・俳句から出題します。基本的な表現方法はもちろん、韻文の鑑賞が主です。国語知識問題は、5、6年生で学習する漢字の読み書き、文法事項、ことわざ慣用表現の意味や使い方、敬語表現、辞書の引き方など、幅広く出題します。また文章の要点を押さえてまとめるという問題も出題予定です。国語の入試対策の標準程度の問題集を解いておくことをおすすめします。

算数基礎

50分／100点

出題内容

- 1) 小学校5年生、6年生の教科書を中心に出題
- 2) 大問は3題
- 3) 大問1は25問の計算問題(基礎である計算力をはかる)
- 4) 大問2は5問の穴埋め問題(単位変換・割合・計算途中について)
- 5) 大問3は図形(角度・長さ・面積・体積)について文章題を10問

ねらい

小学校における学習の理解度をはかる試験です。大問1の25題の計算問題は、小学校4年生からの基本的な計算力と工夫して計算をする能力を求めています。大問2の5題の穴埋め問題は、四則計算の仕組み、単位変換、割合、文字の利用等の理解力を求めています。大問3の10題は、小学校5、6年に学習した图形問題8題と文章題2題で構成されています。どの問題も、教科書に出題されている「力をつけよう」、「まとめの問題」に準じる問題です。小学校のまとめの問題集を解くことで力をつけてください。

英語入試(単願・併願)〈第2回入試のみ〉

英語

50分／100点

出題内容

- 1) 大問8題(リスニング含む)
- 2) 筆記・リスニングとともに英検4・3級の問題パターン
- 3) 文法・会話文の穴埋め
- 4) 英文の並べかえ
- 5) 長文の内容読解(3パターン)
 - 4つの選択肢

ねらい

配点はリスニング30点、筆記70点です。リスニングは対話を聞き、その内容に関する質問の答えを選ぶ問題で、放送文はそれぞれ2度ずつ読まれます。放送文が読まれる前に事前に選択肢にさっと目を通しておくと、質問内容をある程度予想でき、聞き取りが楽になります。短文の語句空所補充問題は大きく分けて「品詞」「熟語」「文法」の3種類です。会話文の文空所補充問題は対話形式で「質問文の選択」と「質問への解答問題」です。語句整序問題は日本文に合わせて語句を並べかえて、「熟語」や「文法」を含んだ英文を完成させる問題です。長文は掲示・お知らせ・Eメール・手紙・説明文とさまざまな形式で出題し、内容に関する質問に答える問題です。語彙力に加え、長文を1文ずつ丁寧に読む力が求められます。

※試験科目の「国語基礎」「算数基礎」は、「自己推薦入試」と同様です。

一般入試(単願・併願)

国語

50分／100点

出題内容

- 1) 長文読解2題・韻文1題・国語知識1題の大問が4題
- 2) 長文は主題把握を中心に、接続語や文中での語句の意味、指示語など、文脈理解に関わることが中心
- 3) 韵文は鑑賞問題の他、表現方法も毎年出題
- 4) 国語知識は、漢字・語句・四字熟語・ことわざ・慣用句・文法・文学史など、幅広く出題

ねらい

長文2題、韻文、国語知識問題の大問4題です。長文は、いわゆる「説明的文章」と「文学的文章」と呼ばれる種類の文章で、それぞれ2000字程度のものです。文章の内容を問う問題が主ですが、それに付随する接続語、漢字や単語の意味、文法なども問います。韻文は、詩・短歌・俳句から出題します。基本的な表現方法はもちろん、韻文の鑑賞が主です。国語知識問題は、5、6年生で学習する漢字の読み書き、文法事項、ことわざ慣用表現の意味や使い方、敬語表現、辞書の引き方など、幅広く出題します。また文章の要点を押さえてまとめるという問題も出題予定です。50分で長文2題を含む問題を解くためには、国語の入試対策の標準程度の問題集などで時間を確認しながらの練習をおすすめします。

算数

50分／100点

出題内容

- 1) 小学校5年生、6年生の教科書を中心に出題
- 2) 大問は5題
- 3) 大問1は10問の計算問題(基礎～標準レベル)
- 4) 大問2は3問の穴埋め問題(単位変換・割合・計算途中について)
- 5) 大問3は図形(角度・長さ・面積・体積)2問、文章題8問(標準レベル)
- 6) 大問4・大問5は、文章題をそれぞれ1問ずつ記述形式で出題
以上の文章題は、つるかめ算、旅人算、平均算、年齢算などの特殊算
※特殊算は、基本的な出題形式が中心で、解答方法を覚え、計算力を高めれば十分に解答できます。

ねらい

大問1は25題中10題、大問2は5題中3題が自己推薦入試の算数基礎との共通問題です。大問3は、図形問題8題中2題、文章題2題が共通問題です。残り6題と大問4、大問5の8題は、中学受験の特殊算と呼ばれる文章題です。その中で大問4・大問5の2題は、途中の考えたことを加点する記述形式です。どの問題も基本のタイプですから、中学受験用標準問題集を1冊しっかりと学習して受験に臨んでください。

理科

社会と併せて
50分／50点

出題内容

ねらい

- 1) 「粒子」「エネルギー」「生命」「地球」の各分野をそれぞれ均等に出題、大問は4題
- 2) 教科書を中心とした基本・標準問題を7割程度、応用・発展問題を3割程度出題

各分野で教科書を中心とした基本的な内容と、発展・思考的な内容を出題します。発展・思考的な内容として、グラフや表から実験結果を読み取ったり、写真や図から推察する問題、あるいは自然現象を正しく説明したり、グラフや図を正確に書く問題を出題します。教科書や理科の参考資料を何度も読み返し、実際に目で見たり実験器具を使って自分で試したりしながら対策をしてください。

社会

理科と併せて
50分／50点

出題内容

ねらい

- 1) 地理(大問2題)・歴史(大問1題)・公民(大問1題)の各分野から出題
- 2) 地理は日本と世界に関するもの(自然・産業)
- 3) 歴史の範囲は原始から現代までの幅広い時代から出題
- 4) 公民は日本の政治が中心となり、環境・経済などの領域からも出題
- 5) 7割が教科書を中心とした基礎・標準問題、3割が発展問題

地理・歴史・公民分野から出題され、配点は地理・歴史が20点ずつ、公民は10点の50点満点で構成されます。グラフや図、写真などから基本的な知識を問います。設問の7割から8割が記号選択、残りは用語記入です。地理は日本の国土について自然や産業、都道府県の特徴を問います。外国地理は各地域の代表的な国々について問います。歴史は古代から現代まで、文章や写真をもとにした出題です。政治史を中心に幅広く知識を問います。公民は憲法に関する問題を中心に、行政・立法・司法について問いますが、時事問題も出題を予定しています。なお、用語は漢字の記入を求めており、正しく記入できるように練習してください。

適性検査入試(単願・併願)

適性検査

50分／100点

出題内容

ねらい

小学校の教育課程に基づいた課題解決能力(資料を読み解く力・筋道を立てて考える力・教科知識の活用力)、思考力や表現力など、日常の学習によって身につけた総合的な力を問います。

大問4題です。「資料を読み解く力」については、表やグラフ等からわかることを答え、その内容について自分の考えを説明します。「筋道を立てて考える力」については、与えられた問題文や資料等から条件を読み取り、何が求められているかをつかんだ上で、論理的な考え方を求めます。「教科知識の活用力」は、小学校で学習した内容が理解できていることを前提とし、教科横断型の設問が設けられます。「日常生活での問題解決力」は、他人の立場や考え方を理解し、問題を克服するためにどうしたらよいのかを考える力を試します。

作文

50分／
500~600文字／
50点

出題内容

ねらい

課題や資料などに対して、自分の考え方や意見をまとめ、筋道を立てて的確に文章で表現する力などを問います。

適性検査の[出題内容]もふまえて、与えられた文章や資料をもとに、条件に従って自分の考え方を論理的に意見文として表現します。

面接

すべての入試で面接が行われます

10分程度／受験者のみ／面接担当者2名

必須質問事項 本校志望の理由／6年間の抱負と将来の目標／小学校で最も努力したこと／家庭の教育方針／本校の志望順位

令和3年度募集行事

一日体験学習会	6月13日(土) 6月27日(土)	場所／本校キャンパス 時間／9:30～12:30	要予約 インターネット・電話・FAXにてお申し込みください。
サイエンスセミナー	7月11日(土)	場所／本校キャンパス 時間／9:00～12:30	要予約 インターネット・電話・FAXにてお申し込みください。
Come on in 国学院 (中学高校同時開催)	7月25日(土) 8月1日(土) 8月2日(日)	場所／本校キャンパス 時間／9:00～12:30	予約不要 生徒による学校生活・部活動の紹介や楽しい講座を実施します。
オープンスクール (授業参観・一般公開授業)	10月17日(土)	場所／本校キャンパス 時間／10:00～12:00	要予約 インターネット・電話・FAXにてお申し込みください。

国学院祭【文化祭】 9月5日(土) 9:30～16:00 9月6日(日) 9:00～15:30

【体育祭】 9月19日(土) 8:45～16:00 場所／本校キャンパス 予約不要

文化祭の2日間、学校生活や入試についての相談も受けつけます。

入試説明会 8月23日(日) 9月12日(土) 9月26日(土) 10月10日(土) 10月25日(日) 11月3日(火・祝) 場所／本校キャンパス 時間／10:00～ 予約不要

入学試験日

第1回入試

第2回入試

第3回入試

11月28日(土) 12月12日(土) 1月23日(土)

場所／学園教育センター(栃木駅前)

入試方法／自己推薦入試(単願) 一般入試(単願・併願)

英語入試(単願・併願 第2回のみ) 適性検査入試(単願・併願 第2回のみ)

※一般入試・英語入試の学業成績が特に優れている合格者は、奨学生となります。

ACCESS info.

電車案内

数字は栃木駅までのおよその所要時間(分)です。

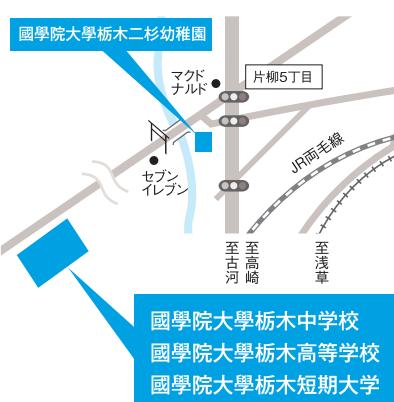
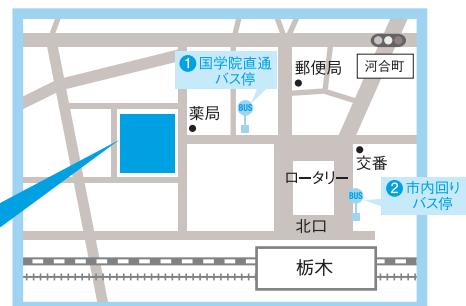


バス案内

栃木駅北口から「国学院行き」のバス(関東バス)をご利用ください。

① 国学院直通 約8分

② 市内回り 約13分



國學院大學栃木中学校

〒328-8588 栃木県栃木市平井町608番地 TEL.0282-22-5511(代表) 0282-25-5020(入試広報室)
<https://kokugakuintochigi.jp> FAX.0282-25-0441(入試広報室)

